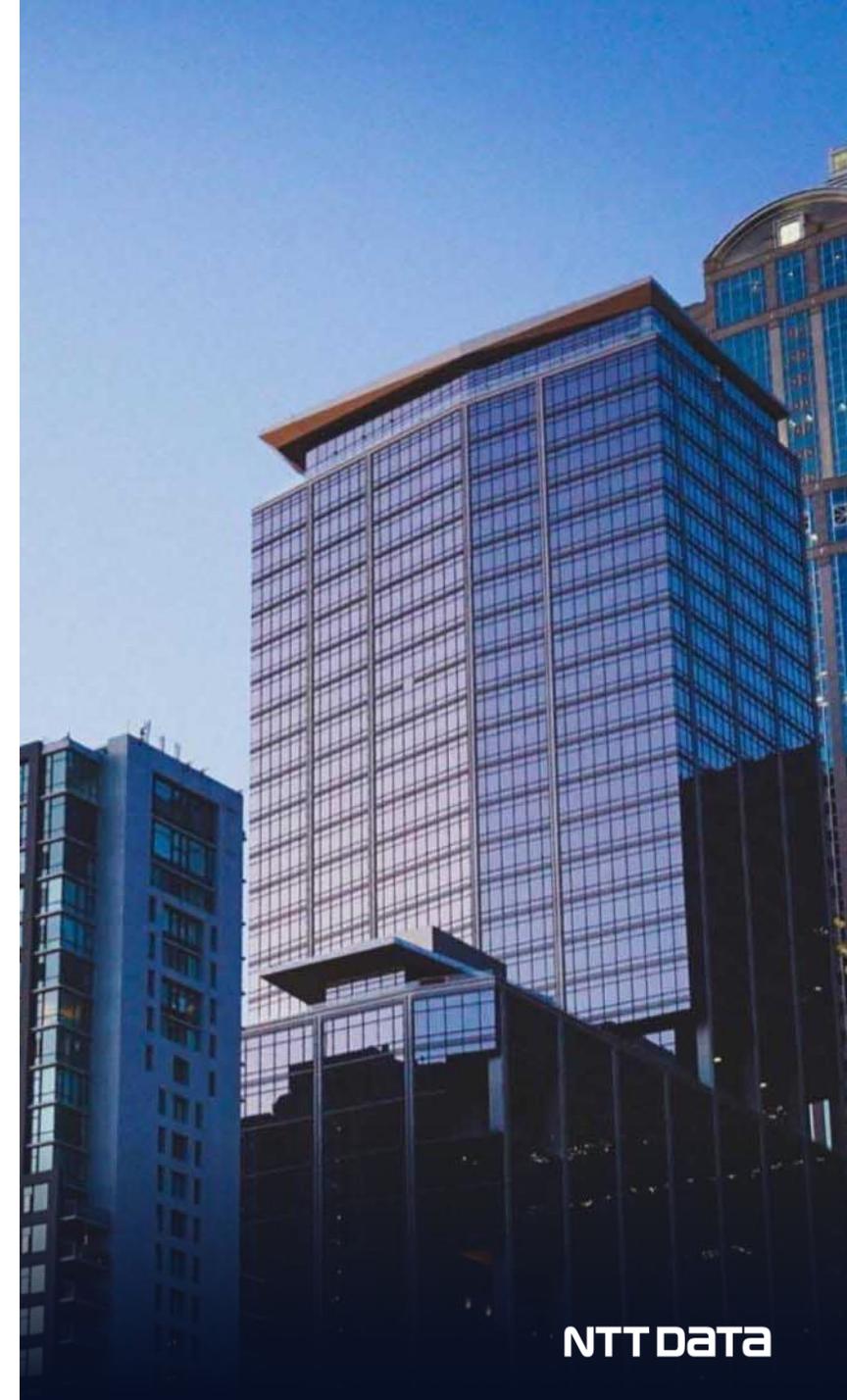


案件支援から見えてきた クラウド活用の課題と対策

2024年06月20日
株式会社NTTデータ

目次

- 1.クラウド活用の現状
- 2.案件支援から見えてきた課題
- 3.クラウド活用課題の対策
- 4.事例紹介





00

はじめに

自己紹介



NTT DATA

所属 : データセンタ&クラウドサービス事業部

氏名 : 玉川 智也

業務 : スポット型技術支援

クラウドに関する問題やプロジェクト課題に対して
専門的な知識や経験を活用して解決策を提供
技術コンサルティング

クラウド移行戦略策定、コスト最適化など

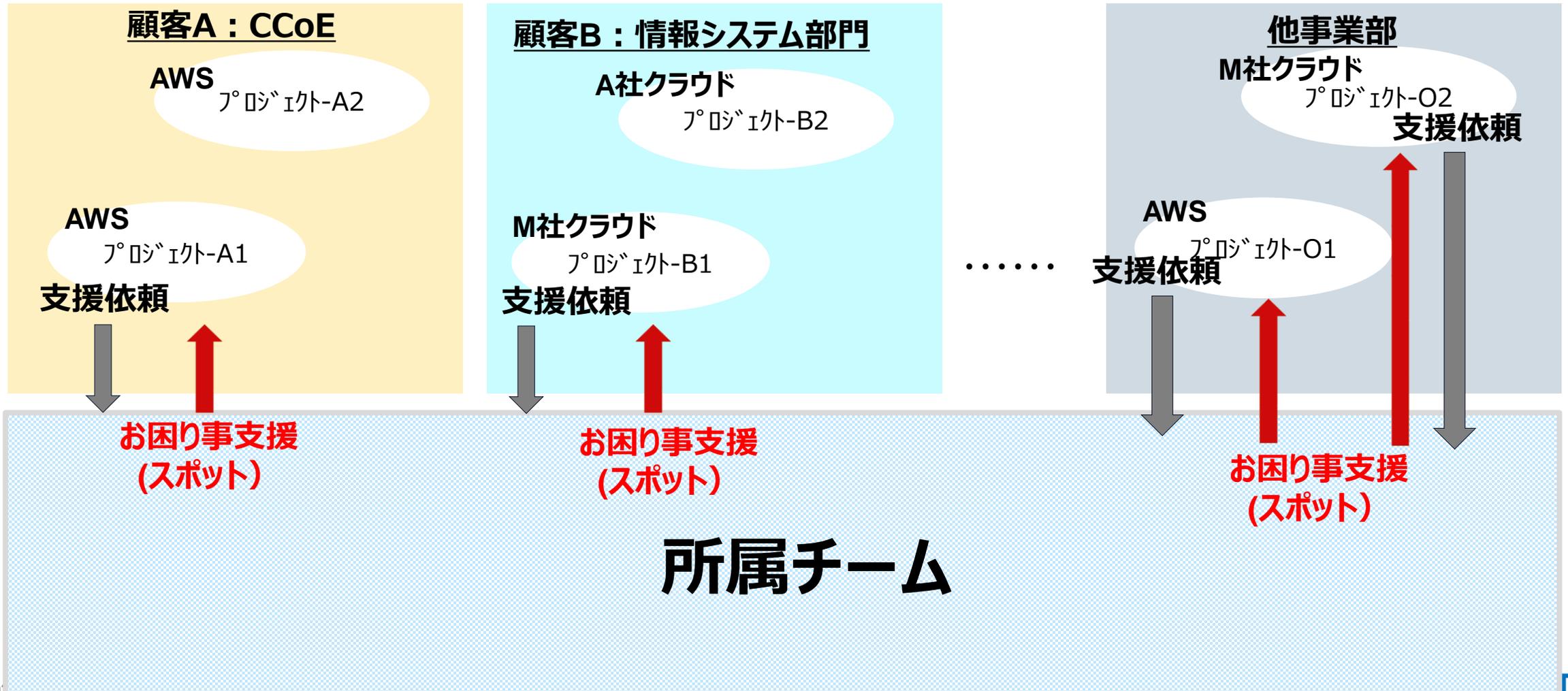
クラウドに関するビジネス課題に対する解決策を提供

AWS保有資格 :

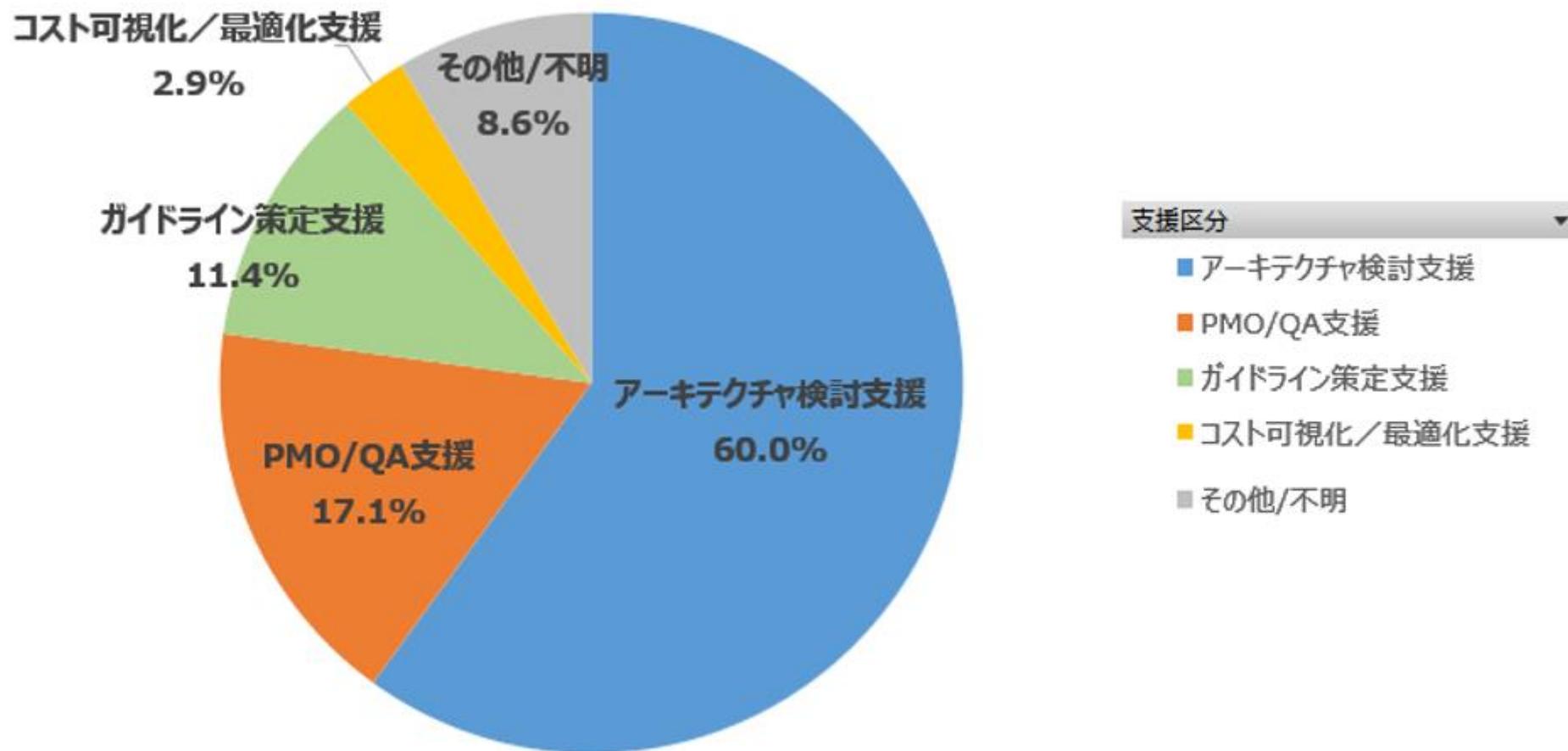


はじめに

顧客/ND内部の事業部/PJ間を横断的に支援するチームに所属



案件相談内容の内訳(母数：昨年度実績33件)





01

クラウド活用の現状

クラウド活用の現状

顧客/事業部/PJ間の支援を通じたクラウド活用の現状



マルチクラウド化がここ数年で加速



コンテナ化/クラウドネイティブ化など、よりクラウドに寄せたアーキテクチャーのシステムが増加



全社共通クラウド基盤を運用するお客様増加



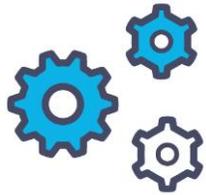
02

案件支援から見えてきた課題

案件支援から見えてきた課題

マルチクラウド化

- 管理コストと運用負荷の増加



- システムのサイロ化



- 人材・スキルの不足



- セキュリティの問題



- クラウド間のデータ移動の複雑さ



- ID管理の複雑化



案件支援から見えてきた課題

コンテナ化/クラウドネイティブ化

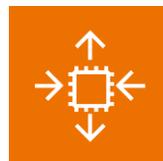
- 技術利用が目的化している



- 運用の煩雑化



- 選択肢が多くサービス選定できない



Amazon EC2
Auto Scaling



AWS Batch



AWS Lambda



Amazon Elastic
Container Service
(Amazon ECS)



Amazon Elastic
Kubernetes Service
(Amazon EKS)



Red Hat
OpenShift Service
on AWS (ROSA)

など...

案件支援から見えてきた課題

全社共通クラウド基盤の運用

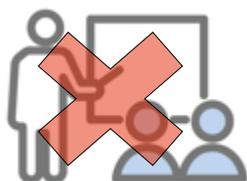
- クラウドサービスのセキュリティ問題



- 業務部門の活用が進まない



- 開発(業務)部門へのトレーニングやサポート体制が無い



- クラウドサービスのコスト管理



共通の基盤という考え方はオンプレ時代からあったが
異種ハード間の互換性問題や共通基盤の煩雑なパッチ管理、
新技術への機敏性などの問題はクラウドで構成することで解決



03

クラウド活用課題の対策

クラウド活用課題の対策

いずれの課題にも共通する解決策が
CCoEのリーダーシップ発揮

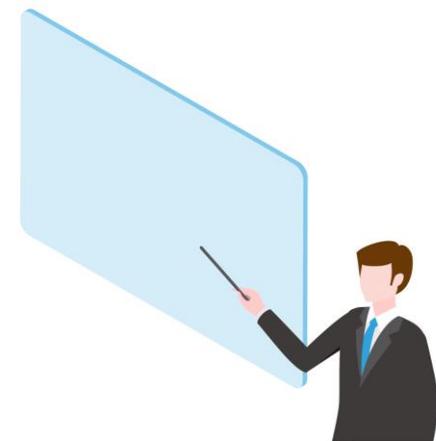
標準アーキテクチャ/
社内事例等の情報発信



事業/開発部門と伴走



クラウド勉強会





04

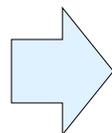
事例紹介

事例紹介 - 標準アーキテクチャ/社内事例等の情報発信

Case1：情報通信業_クラウドセキュリティガイドライン作成支援

クラウドセキュリティガイドライン

ID管理/アクセス制御
スキル要員不足 クラウド独自の考慮事項
法規制への準拠
実装工数の肥大化 属人的な設定
ルール化ってどんな要素必要
データ侵害対策
最適な実装とは・・・



考慮すべきセキュリティ項目
& 具体的な実装手順

ご利用メニュー

開発ガイドライン作成支援
PMO/QA支援

ポイント

高セキュリティなマルチクラウド
開発指針

具体的な実装手順を整理

効果

組織全体の開発効率と品質
の向上を実現

■ソリューション適用背景

クラウド案件が増加する中で個々の案件任せとなって不安を抱えるお客様に対して開発ガイドライン作成支援・PMO/QA支援サービスをご提供。100項目以上あるセキュリティチェック項目に対して環境面に応じた重みづけを行い、クラウドのセキュリティ設定ガイドライン作成を支援。クラウド実装手順に沿って設定すれば属人化しない全社的にセキュリティ統制がとれた環境を構築可能に。

■規模感

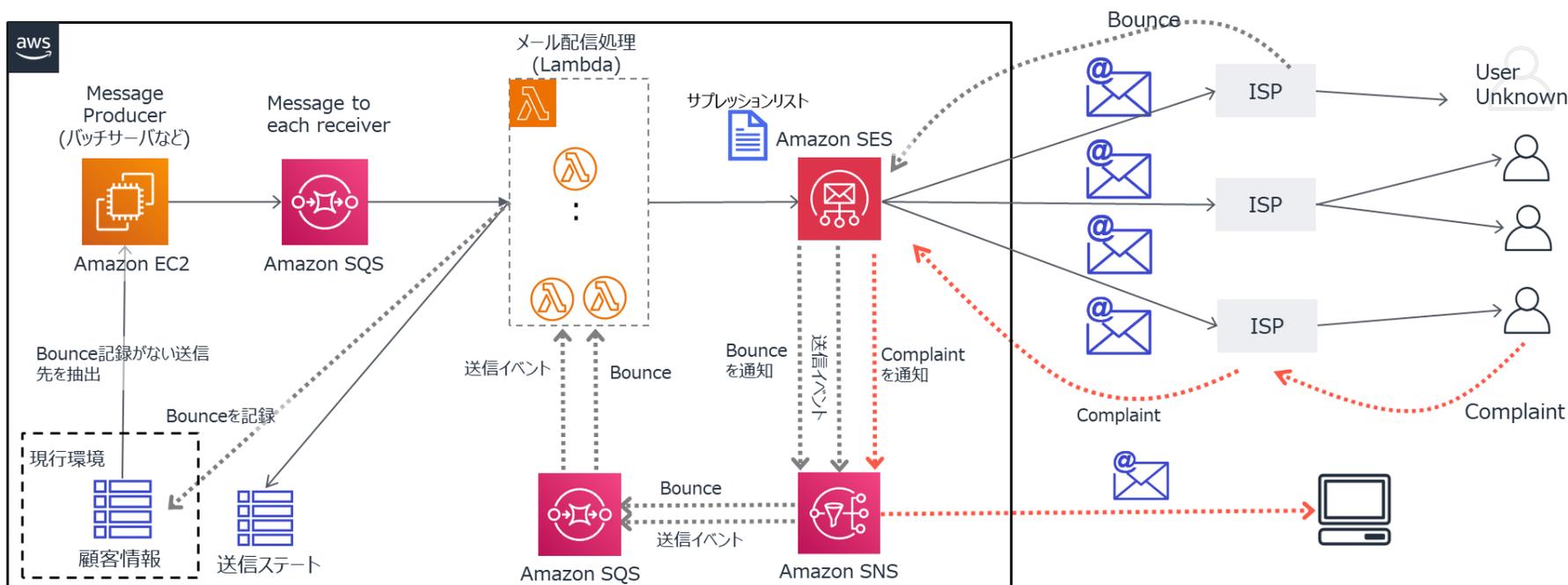
期間：

2023/05～2023/08 ガイドライン案作成

2023/08～2024/03 ガイドライン改訂/実装手順整備/利用者説明会

事例紹介 - 事業/開発部門と伴走

Case2 : 保険業_大規模メール配信システム検討支援



ご利用メニュー

システムアーキテクチャ検討

ポイント

複数送信方式の比較による
最良構成の選択

ユーザ増加に対応する
スケーラブル設計

効果

コスト効率の向上と運用の
効率化

■ ソリューション適用背景

クラウド移行にあたりオンプレ時に課題となっていた配信遅延の解決に対してクラウド専門部隊として当社がご支援を実施。オンプレミス時、メール配信に時間がかかり、ユーザーの増加により24時間必要となる問題を解決するためにクラウドを活用した最適な大規模メール配信システムのアーキテクチャ検討のご支援。複数の構成パターン案を作成し、それぞれのメリットとデメリットを評価した上で、最適な構成をご提案。

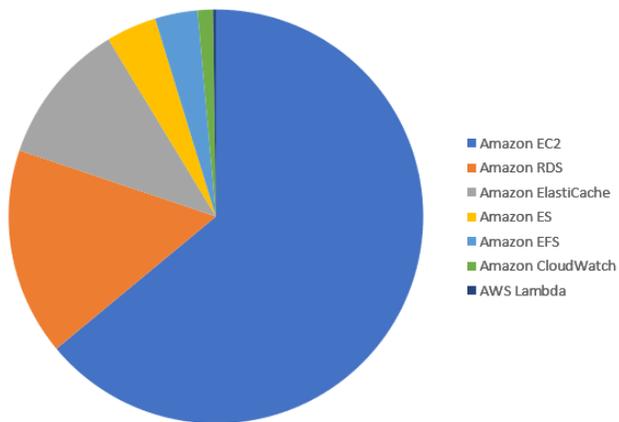
■ 規模感

100万人のユーザに対して2時間でメール配信

事例紹介 - 事業/開発部門と伴走

Case3 : 保険業_コスト可視化/最適化支援

▼コスト内訳



主な改善ポイント(コスト削減)の概要一覧

項番	項目	概要	効果 (現行環境へ各項目を適用した場合の想定削減額)
1	Amazon EC2	インスタンスタイプの最適化	約10%
2	Amazon RDS	データベースの最適化	約15%
3	Amazon ElastiCache	キャッシュの最適化	約5%
4	Amazon ES	検索エンジンの最適化	約3%
5	Amazon EFS	ファイルシステムの最適化	約2%
6	Amazon CloudWatch	監視サービスの最適化	約1%
7	AWS Lambda	関数サービスの最適化	約1%

■ソリューション適用背景

インフラ面での費用発生構造が変わらなければ、オンプレ環境への移行するという経営層の方針変更により現場の開発部門から当社へご相談。FISC安全対策基準に準拠し、クラウドの価値を訴求したコスト可視化/最適化をご支援。

■規模感

トータルで250万円以上のコスト削減

ご利用メニュー

コスト可視化/最適化支援

ポイント

ユースケースに応じたシステムの最適化

最新アーキテクチャへの見直しによるコスト削減

効果

AWS利用料の28%を削減

NTTデータのSRE as a Service

以下サービスメニューをお客様の状況に応じて時間単位でご利用可能です

クラウドネイティブ開発支援サービス

#	サービスメニュー例	内容
1	システム アーキテクチャ検討	マネージドサービスを活用したシステム アーキテクチャ検討支援
2	PoC	お客様にとって未経験のサービスのPoC
3	開発ガイドライン 作成支援	お客様特性を踏まえたクラウドでの開発 ガイドラインの作成支援
4	PMO/QA支援	クラウド開発での品質保証のためのコー チングやレビューなどを支援

※システムの要件定義はお客様自身で実施

※お客様環境での実作業（AWSリソースの構築など）はお客様自身で実施

※新規契約の場合、1契約最大3か月間までのご支援(最低稼働時間10H/契約)

クラウドネイティブ運用支援サービス

#	サービスメニュー例	内容
1	アップデート対応 支援	クラウドサービスアップデート情報を踏まえ た改善やEOL対応支援
2	コスト可視化/ 最適化支援	お客様の全社視点でのコスト可視化/ 最適化支援
3	セキュリティガードレール 実装/運用支援	お客様全社でクラウドをセキュアに利用す るためのセキュリティガードレール実装やそ の運用を支援

※お客様環境での実作業（AWSリソースの設定変更など）はお客様自身で実施

※新規契約の場合、1契約最大3か月間までのご支援(最低稼働時間10H/契約)

The image features a low-angle, wide shot of a modern city skyline under a clear blue sky. Two prominent skyscrapers with white facades and dark window bands are the central focus. Other buildings of varying heights and architectural styles are visible in the background and foreground. The overall scene is brightly lit, suggesting a clear day. The text 'NTT Data' is superimposed in the center of the image in a bold, white, sans-serif font.

NTT Data